

防寒衣（共通ハーフコート型） 仕様書

豊中市消防局

1.概要

この仕様書は、豊中市消防局において調達する防寒衣（共通ハーフコート型）について必要な事項を定める。

2.条件

- (1)使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (2)縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。又仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (3)この仕様書に疑義を生じたときは、係員の指示を受けなければならない。
- (4)採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。また、各サイズ数量については落札業者決定後に報告を行う。
- (5)同等品申請又は質疑がある場合は、質疑等申請期限までに契約検査課に申請すること。

3.見本品提出

落札業者は早急に試作品を提出し、係員の検査を受けること。
この時仕様書の内容を落札者の解釈にて勝手に変更してはならない。

4.数量

152着（サイズについては契約業者決定後、別途お知らせいたします。）

5.納期

2027年3月31日

6.納入場所

豊中市消防局（豊中市岡上の町1－8－24）

7.担当

豊中市消防局 消防総務課 田中 綜一郎
TEL:06－6846－8419 FAX:06－6843－0119
メール:shokeiri@city.toyonaka.osaka.jp

8.型式

防寒衣（上衣、収納袋）

上衣	全体の形状 主要部の形状	防寒ジャケット型	
		身頃	*パターンは立体式パターン採用することで動きやすい仕様とする。 *ダブルフラップ部は面ファスナー開閉式とする。 *フロントファスナーは、耐久性の高いYKKビスロンファスナーとする。 *前身胸上部にマイクフックを2カ所取り付けること。 *裾部には左右2ヶ所にコートロックを付け、裾を絞れる仕様とする。 *腰部ポケットは、フラップ付きビスロンファスナー及び面ファスナー開閉式とする。 *腰ポケット内部はハンドウォーマー仕様とする。
		身頃内部	*襟裏はフリース素材とする。 *身頃内側はフリースを使用すること。ただし、袖部は腕の引っ掛かりを軽減軽減する為、タフタを使用すること。
		袖口	*ゴムシャーリングと面ファスナーでしっかりとホールド出来るものとする。 *左袖口上部にはゴアテックスロゴマーク（反射式転写マーク）を取り付けること。
		その他	*衿内部収納型フード仕様とする。 *収納袋付き。（コートロック付き） *縫い合わせ部分は、目止めテープでシームリングする。

9.材料規格

9-1 生地

表生地		多孔質PTFE を基材とするフィルムにポリエステル布をラミネート加工した2層構造	
生地	表側	ポリエステル100%	
	色相	表面 黒色	裏面 白色

項 目		規 格	試 験 方 法
品名		WWW KURA 2L 制電タイプ	
構造		多孔質PTFE を基材とするフィルムにポリエステル布をラミネート加工した 2層構造	
色相		黒色	
組織		平織	JIS L 1096
混用率		素材:ポリエステル 100%	JIS L 1030
織度	たて	90±10 dtex	JIS L 1096
	よこ	90±10 dtex	
密度	たて	400本/10cm以上	JIS L 1096
	よこ	350本/10cm以上	
厚さ		0.18mm±0.05mm	JIS L 1096
質量		120±20g/m ²	JIS L 1096
染色堅ろう度	水	4級以上	JIS L 0846
	耐光	4級以上	JIS L 0842
	洗濯	4級以上	JIS L 0844 A-2号
	摩擦(乾・湿)	3-4級以上	JIS L 0849 II 形
	汗(酸・アルカリ)	4級以上	JIS L 0848
寸法変化	たて	±3.0%以内	JIS L 1096 E法
	よこ	±3.0%以内	
引張強さ	たて	600N以上	JIS L 1096 ラベル・ストリップ法 5cm幅
	よこ	300N以上	
引裂強さ	たて	15N以上	JIS L 1096 A-1法 (シングルタンク法)
	よこ	15N以上	
耐水度(kpa)	初期	350kPa以上	JIS L 1092 B法 (高水圧法) (初期と20回洗濯後の耐水度を測定) 目皿使用、フィルム面より加圧 洗濯条件:JIS L 0217 103法 タンブル乾燥
	20回洗濯後	350kPa以上	
撥水度(級)	初期	4 以上	JIS L 1092 スプレー試験 (初期と50回洗濯後のはっ水度を測定) 洗濯条件:JIS L 0217 103法 タンブル乾燥
	50回洗濯後	3以上 (※)	
透湿度(g/m ² ・h)		600g/m ² ・h以上	JIS L 1099 B-2法
湿式屈曲試験		48hr連続水洗後 漏水なし 生地に剥離がないこと	ISO 6330Bタイプ洗濯機に水を入れ、試料及び負荷布を投入し、連続水洗を48hrおこなう(水量60±4リットル、試料60cm×全幅、負荷量900±90g、水温45℃以下) 水洗後乾燥をおこない、JIS L 1092 A法に規定する耐水度試験装置で幅方向5点に20kpaの水圧を2分間加え漏水の有無を評価する。

(※) 洗濯後、生地に外観異常がないこと

10.縫製

運針数	10針/3cm以上とする。
縫代	特に指定するものの他、0.7cm(標準)とする。
返し縫い	1.0cm(標準)とする。
裁目処理	生地 of 耳は使用可とし、裁目でほつれ止めを要する部分については二つ折り、三つ折りのいずれかの方法により必要な処理をする。
その他	(1)各縫い合わせの上下糸に、つれやたるみがない。 (2)縫い目とびや、縫いはずれがない。 (3)返し針は、完全に行う。 (4)必要な箇所には合印を入れて、ポイント合わせには注意する。 (5)左胸に「豊中市消防局」、背中に「TOYONAKA FIRE DEPT./豊中市消防局/OSAKA」と白色反射文字を 圧着すること また 両袖口付近には白色反射帯を圧着すること

11.寸法

[illegible]

12. 包装・出荷

包装	1PCSごとに袋に入れ、サイズシールを貼付すること。
梱包	出荷の際、梱包資材外装に内容物のサイズ、数量を明記すること。

13. 概要図

